

エアフォースバルブ(電磁弁)清掃交換方法(AFH3)

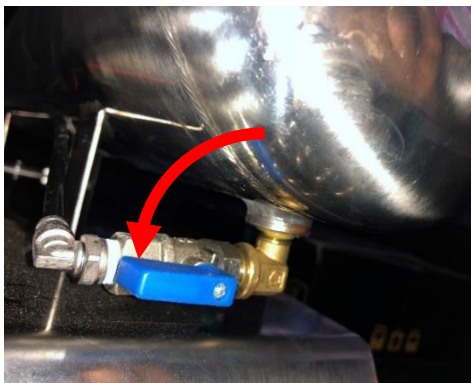
一輪だけ勝手に上がったり下がったりする場合、バルブ(電磁弁)にゴミが詰まっている可能性があります。何回か上げ下げを繰り返すと、自然に直る場合が多いです。上げ下げを繰り返しても直らない場合、ゴミを除去すると直りますので、以下の手順をお試しください。

<作業の前に>

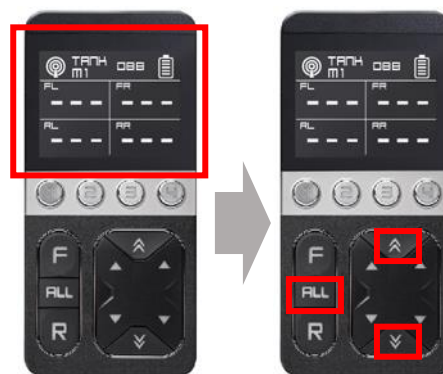


- ① 作業前に必ず、車両の電源をオフにしてください。
- ② タンクの空気をドレンコックより全て抜いてください。
- ③ エアをリモコンの数値が全てゼロ(---)になるまで全下げしてください。
- ④ チェックバルブとエアフォースバルブの間にエアが残りますので、エアが全て抜けたら“ALL”でUP、DOWN を一度行ってください。
- ⑤ 静電気を帯びないよう、金属等に手を触れてから作業を行ってください。

②



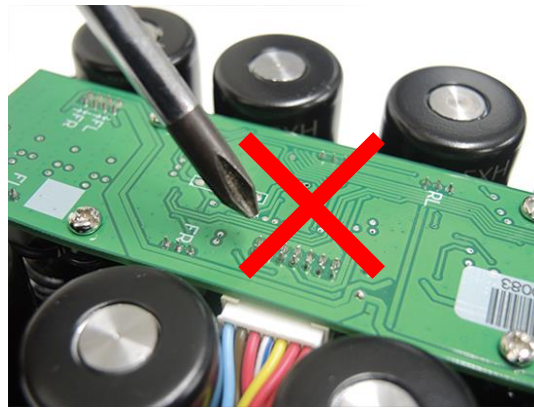
④



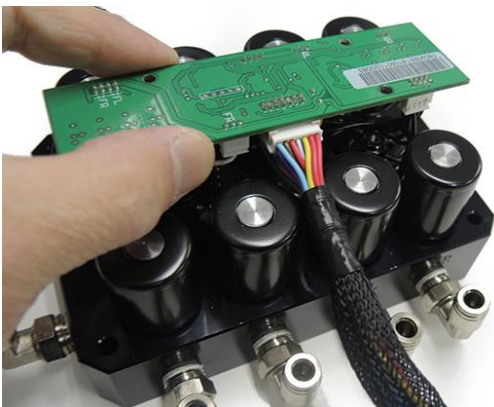
六角レンチでカバーを外します。



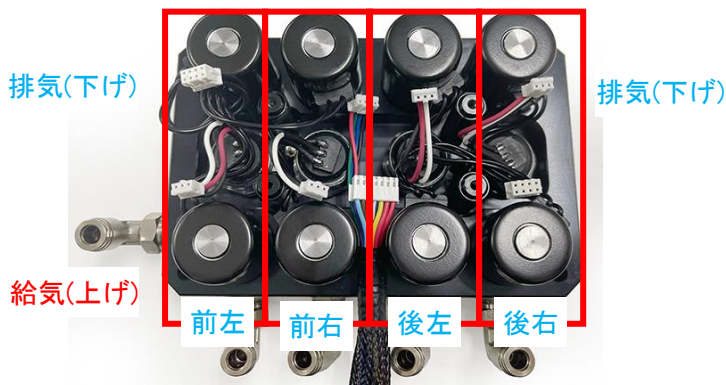
ECU 基板を外します。基板は精密機器なので、**※絶対に指や工具を触れないよう注意してください。**



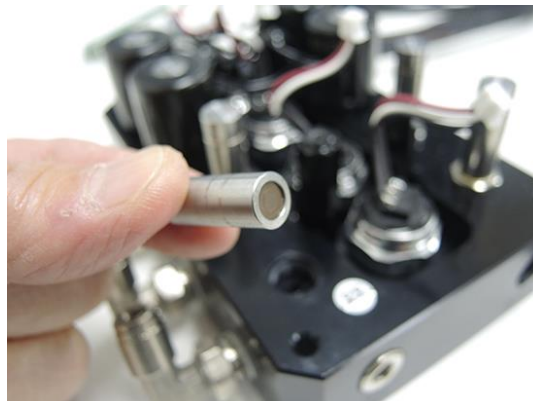
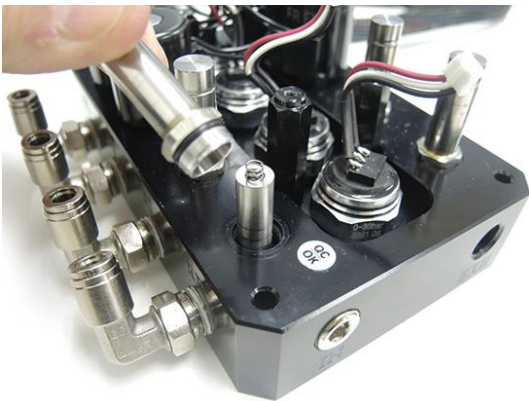
基板を持ち上げる時は端を持ってください。



不具合箇所の電磁弁を 13 mm スパナで外します。電磁弁シャフトを外します。



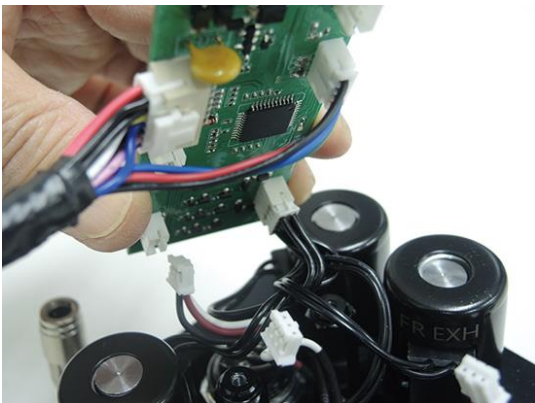
ロッドの先端の弁(ゴム製)ロッド先端部分とシャフト内を掃除します。



マニフォールド側に異物が挟まっていないか確認して、綿棒を用いてパーツクリーナー等で掃除します。

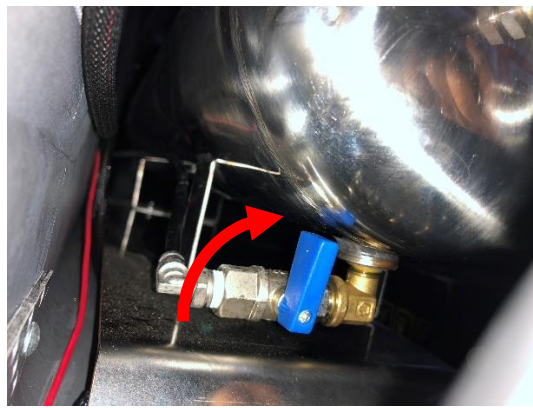
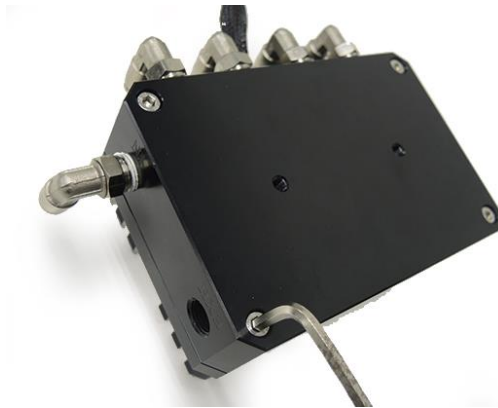


掃除を終えたら、基板本体のカプラーと電磁弁のマグネットカプラーが重ならないよう、マグネットを回して干渉しないよう十分注意して基盤を装着してください。



※基板がカプラーに干渉すると故障の原因になります。

清掃が終わったら、電磁弁を元に戻してください。蓋をしてしっかりビスを止めます。



- ① 運転前にドレンコックを閉めてください。
- ② エアホースを抜いた箇所を再度差してください。配線カプラーを確認してください。
- ③ イグニッション ON でコンプレッサー作動させ、エアサス試運転してください。



清掃しても症状が改善しない場合は、電磁弁バルブを交換してください。



エアフォースオンラインショップで販売しています。

<オンラインショップ> <https://airforcesus.ocnk.net>

<商品名> 電磁弁バルブ (AFH2, AFH3) [JA-C2-0066V]